

令和4年度 まちづくりアワード (実績部門)

受賞団体

第1回 まちづくりアワード(実績部門)

国土交通大臣賞 飛騨市

- ◆所在地:岐阜県飛騨市
- ◆取組名称:人口減少先進地の挑戦! 地域を越えて支え合う「お互いさま」が広がるプロジェクト「ヒダスケ!」
- ◆活動概要:飛騨市民の「困りごと」と参加者の「お助け」が循環することで、地域内外の人の交流と支えあいを創出するプロジェクト。課題解決を依頼する地域住民と全国の飛騨市ファンのボランティアの参加を「ヒダスケ!」によりウェブ上でマッチングし、地元野菜や電子地域通貨を活用した参加者への返礼、クラウドファンディングの実施など、新たな技術・手法を活用して地域内外の交流を増やすことで、人手不足解消や地域の魅力向上に貢献しています。
- ◆選定理由:人口減少を不可避と受け止め、地域の困りごとを交流資源にする発想の転換により、関係人口に着目したマッチングによる地域づくりは、地域内外で多くの交流を実現し、農作物の出荷量の増加、人手不足解消、地域の魅力の再確認等に大きく貢献しており、先導性・先進性・独自性、多様性、効果に優れた取組であると評価されました。



▲ 地域を越えて支えあう「お互いさま」が広がるプロジェクト「ヒダスケ!」



▲ みょうが畑復活を目指したプロジェクトの風景

第1回 まちづくりアワード(実績部門)

特別賞 大阪市高速電気軌道株式会社

- ◆所在地:大阪府大阪市
- ◆取組名称:Osaka Metro エリアリノベーションプロジェクト
- ◆活動概要:交通を核に生活に密着したまちづくり企業を目指して、御堂筋線「西田辺駅」「長居駅」「あびこ駅」を中心としたエリアで、エリアの活性化戦略の策定、ローカルメディアによるまちの魅力情報の発信、遊休不動産のリノベーションプロジェクトにより、沿線地域の活性化に貢献しています。
- ◆選定理由:2019年度から3年間を集中支援期間としてキーパーソンの選定、活動基盤の整備、独立運営でできる組織の概形づくりを行い、継続活動が可能な財務状況、運営体制の確立へのサポートを行うなど、先導性、継続性が高く評価されました。



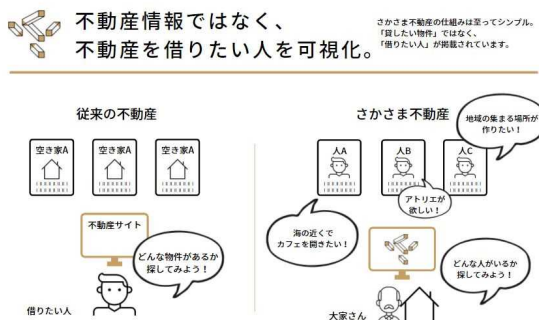
▲ キーパーソンチームによる取材風景



▲ 学生による空き家活用提案発表会の様子

特別賞 株式会社On-Co

- ◆所在地:三重県桑名市
- ◆取組名称:逆転の発想 潜在する空き家を借り手が発掘「さかさま不動産」
- ◆活動概要:不動産の情報を掲載する従来のシステムとは逆に、物件を借りたい人の情報を掲載しているマッチングサービス「さかさま不動産」を展開。借り手の人物像が分かる記事形式の紹介により、流通していない空き家の発掘や、空き家を介した関係の構築により、地域の担い手不足の解消や移住定住の促進に貢献しています。
- ◆選定理由:従来の不動産情報を掲載するのではなく、物件を借りたい人の情報を掲載して貸したい人を募集し、空き家の活用を進める取組は、潜在する空き家の流通に繋がる画期的な発想であり、先進性、独自性が高く評価されました。



▲ 「さかさま不動産」を活用し本屋を開業

第1回 まちづくりアワード(実績部門)

特別賞

さとづくり48プロジェクト(西部ガス株式会社・東邦レオ株式会社)

- ◆所在地:福岡県宗像市
- ◆取組名称:「さとづくり48(フォーティーエイト)」～宗像市日の里団地における団地再生プロジェクト～
- ◆活動概要:築約50年が経過した団地群について、既存棟の活用と新築の戸建販売というハイブリッド型の団地再生事業を行い、既存の48号棟を改修した生活利便施設「ひのさと48」を拠点に、地域コミュニティの形成に貢献しています。
- ◆選定理由:既存棟を改修した生活利便施設「ひのさと48」を設置し、地域に開かれたコミュニティスペースを展開。当施設の空き室には認可保育園や福祉療育施設、ウクレレ工房等、多種多様な施設が入居しており、団地住民、学生、地元企業や域外企業、大学、移住者等がつながる取組は、団地再生の好例として先導性、多様性が高く評価されました。



▲ 地域住民で開催するガレージセール

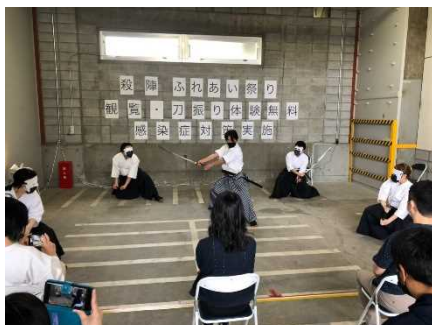


▲ 団地外観

特別賞

株式会社ジェイアール東日本都市開発

- ◆所在地:東京都渋谷区
- ◆取組名称:阿佐ヶ谷・高円寺プロジェクト(通称:AKP)
- ◆活動概要:「歩きたくなる高架下」を目指し、中央線の阿佐ヶ谷・高円寺エリアにおいて「阿佐ヶ谷・高円寺プロジェクト」(AKP)という活動を始め、高架下の空き倉庫を活用するなど、地域住民の”やってみたい”を実現させる各種イベントを実施し、地域コミュニティの形成に貢献しています。
- ◆選定理由:社員によるプロジェクトチームにより、継続的な運営体制を構築するとともに、子ども向け・子育て世代向けのイベントや文化系イベントを多く開催するなど、公共的な屋外空間の利活用事例として、公益性、継続性が高く評価されました。



▲高架下空き倉庫利活用(高円寺殺陣ふれあい祭)



▲高架下空き倉庫利用(ペーパークラフト作品展示)

第1回 まちづくりアワード(実績部門)

特別賞 上越市

- ◆所在地:新潟県上越市
- ◆取組名称:城下町高田の歴史・文化をいかしたコンパクトシティの推進
- ◆活動概要:まちの魅力向上を目的に、城下町のまちなみが残る中心市街地「高田地区」でまちなか再生に取り組み、大正時代の町家を大学との合同フィールドワークや改修ワークショップを通じて学生向けシェアハウスへリノベーション。民間事業者による市所有指定文化財の活用など、歴史文化を活用したまちづくりに貢献しています。
- ◆選定理由:市所有指定文化財を改修し観光拠点を創出するとともに、市有財産の貸付等により得られた収益を維持管理費に還元する自立性の高い運営スキームを構築したほか、地元の若手人材「Kinaiyaプロジェクト」による情報発信など、官民による総力をあげた空き家・空き店舗活用の取組は、先進性、効果が高く評価されました。



▲官民によるワークショップ



▲若手まちづくりチーム「Kinaiyaプロジェクト」

特別賞 前橋市

- ◆所在地:群馬県前橋市
- ◆取組名称:マチスタント～前橋市アーバンデザインにより広がるまちのリノベーション～
- ◆活動概要:アーバンデザインの実現に向け、リノベーションまちづくりによる遊休不動産を活用した出店支援、市職員による積極的なまちなか遊休不動産の空き家調査・ヒアリングなど、出店に関する意見交換や活用可能な空き家の個別マッチングをしながら、空き家開放やリノベマッチングファンデーションやSTREET FURNITURE EXHIBITION等により、遊休不動産の利活用に貢献しています。
- ◆選定理由:市職員がまちなか遊休不動産の掘り起こしや出店希望者へのヒアリングを行う等、行政主導で始まった取組が、若手クリエイターとの連携をとりながらのマッチング、地元大学の学生、銀行、商工会議所、民間事業者等地域の様々な団体や個人と協働した取組につながっており、多様性、継続性が高く評価されました。



▲出店検討者とのヒアリング風景



▲学生による不動産オーナーへの空き家利活用提案

第1回 まちづくりアワード(実績部門)

特別賞 株式会社リゾン

- ◆所在地:埼玉県朝霞市
- ◆取組名称:コミュニティデザインで創るふるさとまちづくり
(株式会社リゾン・株式会社平成まちづくり研究所 2社合同の取組)
- ◆活動概要:区画整理後の宅地分譲前から「ふるさとまちづくり」の意識醸成を図り、分譲後も地域住民とともに自立性の高いイベントの運営やマルシェを展開するなど、地域に根ざした様々な活動を展開し、地域コミュニティの形成に貢献しています。
- ◆選定理由:コミュニティデザインを区画整理事業に先立たせ、長く時間をかけて地道で丁寧なプロセスでプロジェクトを導くなど、これまでの不動産業の枠にとらわれず、運営までを見越した開発として、独自性が高く評価されました。



▲各種コミュニティイベント(マルシェ、柿酢イベント)



▲防災訓練